

日本 近代 洋画の 名作

ひろしま
美術館
コレクション

Masterpieces of Japanese Modern Western Paintings
from the Collection of Hiroshima Museum of Art

LOCAL-NIPPON

関連事業

講演会

ひろしま美術館コレクションの 日本近代洋画 その魅力

公益財団法人ひろしま美術館 学芸課長 **水木 祥子氏**

日時 | 2023.5.6(土) 14:00~15:30

場所 | あかがねミュージアム地下1階 多目的ホール

定員 | 100名 **※参加自由・聴講無料**

平和都市広島に設立されたひろしま美術館の成り立ちとコレクションの柱の一つである日本近代洋画の魅力についてお話しします。

洋画黎明期の浅井忠、黒田清輝にはじまり、青木繁、熊谷守一、岸田劉生、安井曾太郎ら個性豊かな画家たちによる作品制作の裏側をひもときます。

講師プロフィール

広島市生まれ。広島大学大学院修了。ルネサンス美術が専門。2001年から現職。「小磯良平展」「いわさきちひろ展」「熊谷守一展」「ねこがいっぱいねこアート展」「安野光雅のふしぎな絵本展」などを企画。本年は「堀内誠一 絵の世界」を担当。



ひろしま美術館

画家がいる『場所』

— 日本近代洋画へのもうひとつの視点から

美術史家 公益財団法人大川美術館 館長 **田中 淳氏**



講師プロフィール

1955年東京生まれ。東京芸術大学美術学部芸術学科卒業。同大学大学院修了。東京国立近代美術館、東京文化財研究所を経て、2017年より公益財団法人大川美術館長（群馬県桐生市）。東京文化財研究所客員研究員。主要著書に、『画家がいる「場所」—近代日本美術の基層から』（ブリュッケ、2005年）、『太陽と仁丹—1912年の自画像群、そしてアジアのなかの「仁丹」』（ブリュッケ、2012年）がある。

日時 | 2023.5.27(土) 14:00~15:30

場所 | あかがねミュージアム2階 市民ギャラリー

定員 | 50名 **※参加自由・聴講無料**

「日本近代洋画の名作展 LOCAL-NIPPON」は、たいへん優れたひろしま美術館のコレクションを、画家の“出身地”に着目して構成されています。そこで、今回の出品画家たちの出身地と創作の場所であるそれぞれの個性的なアトリエから、今回の出品作品をとらえなおしてみたいとおもいます。それによって、創作する画家の姿に近づきながら作品を通して、日本の近代美術をみなおすことができればと考えています。